

令和3年度第1回大田区環境審議会（書面会議） 議事要旨

令和3年度第1回環境審議会は、緊急事態宣言発令期間中であることを踏まえ、当初予定していた対面式での会議を開催せず、書面会議として開催した。

【開催期間】 令和3年6月3日（木）～令和3年6月11日（金）

【参加委員】

| | |
|--------|-----------------------|
| 奥 真美 | 東京都立大学 教授 |
| 島田 正文 | 日本大学 特任教授 |
| 志々目 友博 | 中央大学 教授 |
| 田村 昌之 | 公募区民 |
| 長谷川 紀子 | 公募区民 |
| 樋口 幸雄 | 大田区自治会連合会 |
| 千葉 茂 | 東京商工会議所大田支部 |
| 河村 丞 | NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり |
| 坂野 達郎 | おおたクールアクション推進連絡会 |
| 小山 君子 | 大田区清掃・リサイクル協議会 |
| 松原 秀典 | まちづくり環境委員会 |
| 山田 良司 | 産業経済部長 |
| 齋藤 浩一 | まちづくり推進部長 |
| 久保 輝幸 | 都市基盤整備部長 |
| 中澤 昇 | 環境清掃部長 |
| 玉川 一二 | 教育総務部長 |

【次第】

1 議事

議事1 （仮称）大田区環境アクションプランの骨子（案）について

—配布資料—

【資料1】 （仮称）大田区環境アクションプラン骨子（案）

【資料2】 （仮称）大田区環境アクションプラン施策概要

【資料3】 （仮称）大田区環境アクションプラン施策体系の見直し（一覧）[対比]

【参考資料】 「基本目標 A-1 環境にやさしいライフスタイルへの転換」 掲載イメージ

令和3年度第1回大田区環境審議会（書面会議）は、出席委員16名全員から書面表決書の提出があったため、大田区環境審議会規則第5条の規定に基づき、有効に成立した。

***** 以下、要旨・意見等 *****

1 議事

議題1 (仮称) 大田区環境アクションプランの骨子(案)について

第1回審議会の議題は、令和3年度中に策定を予定している「(仮称) 大田区環境アクションプラン」(以下、「新プラン」という)の骨子(案)についてである。

新プランは当初、令和2～3年度の2か年で策定を予定していた「第2次大田区環境基本計画」が新型コロナウイルス感染症の影響を受けて策定中止になったことに伴い、大田区環境基本計画(後期)の計画期間終了時から第2次計画策定までの間、区の環境施策の方向性を示すために緊急的に策定する計画である。

資料の構成は以下のとおりである。

【資料1】(仮称) 大田区環境アクションプラン骨子(案)

【資料2】(仮称) 大田区環境アクションプラン施策概要

→ 資料1「骨子(案)」第1章、第2章、第4章の詳細資料

【資料3】(仮称) 大田区環境アクションプラン施策体系の見直し(一覧) [対比]

→ 資料1「骨子(案)」第3章(基本目標)の詳細資料

【参考資料】「基本目標 A-1 環境にやさしいライフスタイルへの転換」 掲載イメージ

→ 基本目標 A-1 を補足する普及啓発の体系図

この間、区で検討してきた新プランの骨子(案)を提示するので、ご審議いただきたい。

審議結果

本件については賛成 16 名、反対 0 名のため、賛成多数により可決とする。

その他、議事に関する意見等は別紙のとおり。

以上